

2024 年 7 月 1 日発行
奈良県医療福祉生活協同組合
発行責任者 榎並憲治
編集・発行 すこやか編集会議
組合員数 6,132 人(5/31 現在)
出資金 92,824 千円(5/31 現在)
〒634-0004
奈良県橿原市木原町 230-1

医療とくらしの相談窓口

奈良県医療福祉生協では、健康やくらしの不安、お悩み、お困りごとのご相談をお受けしています。経済的な理由で医療にかかれない方には、**無料低額診療制度**が利用できる場合があります。お気軽にお電話ください。プライバシーは厳守いたします。

☎ 0744-23-1170

☎ 080-7418-2739

(月・火・金 10:00~15:00)

担当：榎並（えなみ）



橿原市亀田市長と懇談しました

橿原市で初めてとなる「無料低額診療事業」を開始して1年になります。さらに地域にお知らせしたいと5月31日（金）橿原市を訪問、亀田忠彦市長と懇談をさせていただきました。

橿原市では、市民の声を受けて8月から「18歳までの子どもの医療費無料化」を実現されることになり、子育て・教育に熱心に取り組まれているお話をお聞きしました。

医療福祉生協の「無料低額診療事業」についても関心を持っていただき、広報のご協力をいただけることになりました。これからも連携を取りながら、地域の方々の健康づくりをすすめていきたいと思っています。

平和とよりよい生活のために

奈良県生協協同組合連合会の主催で5月29日（水）「生協の歴史から戦争と平和を学ぶ」と題して、元日本生協連常務理事の齊藤嘉璋氏を講師に学習会が開催されました。生協の歴史をたどり、なぜ生協が「平和」を大切に考えて活動しているか、核兵器廃絶や戦争反対の取り組みをすすめているのかについて改めて確認する機会となりました。



お詫び

すこやか 50 号「健診でわかること」の血液検査項目の記述で CKR となっていました。正しくは CPK でした。お詫びして訂正いたします。みみなし診療所では国の特定健診採血項目より増やして組合員の健康づくりを応援しています。

読者のおたより

平和について考える報告会を開催記事、奈良女子大のお二人「平和を伝えていくのは私たちの一歩から」若い方の声を現在、未来へとつなげて（無関心が多い若者の中で）活動してください。

橿原市 M・T さん
昔は低血圧だったのに、今では高血圧の一手手前に：毎年健診を受けることで自身の体の変化にも気づけるので、今後健診は欠かせないようになっています。

葛城市 M・F さん
ウォーキング法、インターバル散歩というのを始めて知りました。つい、ダラダラ歩きをして、それでも自分では運動をしたと思っていました。これ、試してみます。

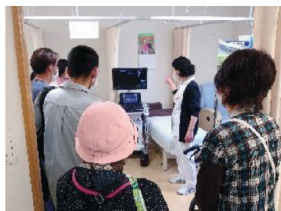
大和高田市 M・F さん

第1回健康マルシェ開催しました

SDGs の 3 つめの目標「すべての人に健康と福祉を」をテーマに、4月14日（日）小さなお祭り「健康マルシェ」を開きました。

みみなし診療所会場では、ミニ講座や診療所見学、生協ホールでは、久しぶりの血圧・体脂肪・骨密度・足指力などの健康チェック、体力測定、医療・介護相談、駐車場会場では、子どもたちの喜ぶ輪投げやゲーム、いつでも健康チャレンジ、サークルによる手作り品販売などでにぎわいました。また初めて取り組んだフードドライブにもたくさんのご協力をいただきました。地域委員会メンバーも運営に協力、楽しいマルシェになりました。

コロナ禍で組合員が集まるイベントを控えていましたが「やっぱり集まると笑顔がいっぱい！楽しいね」という声も聞かれました。これからも工夫しながら子どももおとなも参加できる場を作っていきたいと思っています。



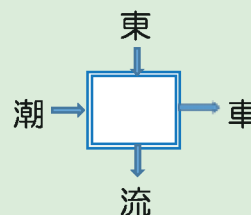
請願署名のご協力ありがとうございました

「保険証を残してください請願署名」は 1,135 筆（6/17 現在）となり、保険医協会に送りました。また地域のみなさんにお知らせする署名宣伝行動を5月28日（火）近鉄八木駅前にて実施、保険医協会の医師や職員、医療福祉生協の役職員などが呼びかけました。医師から医療現場の状況も報告され、署名にご協力いただくことができました。



漢字 de クイズ

上下左右の漢字 1 字と□の漢字で二字熟語ができます。
□に入る漢字は何でしょう？



☂ 前回の答えは「雨」でした

- ★正解者の中から 5 名様に図書カード（500 円）をプレゼントします。
- ★「クイズの答え・すこやかの感想・住所・氏名・電話」を書いて、葉書もしくは、右記の二次元バーコードでご応募ください。
- ★締め切り 8 月末日
- 【送付先】〒634-0004 奈良県橿原市木原町 230-1 奈良県医療福祉生活協同組合「すこやか」係
- ★個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。
- ★読者のおたよりコーナーに掲載させていただく場合があります。
- ◆すこやか 50 号クイズ当選者◆
- 太田千鶴子さん（橿原市）中谷育浩さん（天理市）鍋島吟子さん（香芝市）福田佐稚子さん（橿原市）木綿谷早苗さん（橿原市）



通常総代会を終えて

誰一人取り残さない社会の実現をめざして これからも

奈良県医療福祉生活協同組合

理事長 榎並 憲治



組合員のみなさん、平素は奈良県医療福祉生活協同組合へのご支援をいただきありがとうございます。

第12回通常総代会は、4つの議案すべてをご承認いただき終了することができました。昨年度もコロナ禍が経営に大きく影響しましたが、日々の診療、健診、内視鏡検査、専門医による乳腺エコー検査など地道な医療活動を継続することで、決算は8年連続の黒字となりました。

組合員活動では、地域委員会、すこやかカフェ、サークルなどそれぞれが活発に「健康づくり・居場所づくり」の活動を広げ、たくさんの方のつながりの輪が生まれたことはとてもうれしかったです。

私たちのくらしを取り巻く環境

75歳以上の年収200万円以上の方の医療費の2割負担の実施は記憶に新しいところです。一方、自宅で暮らす高齢者の命綱でもある訪問介護報酬は4月からの改定で50億円も削減され、中小の介護事業所は致命的な打撃を受けています。介護現場の人手不足、人件費の高騰が重なり、昨年度の中小訪問介護事業者の休業は過去最多となりました。

「国民健康保険の都道府県化」が7年目に入りました。コロナ禍もあり、制度推進のために若干の国庫負担を増やしていましたが、それを止め、奈良県でも39市町村のうち21の行政で値上げされる見込みです。私たちのくらしの行く末が危ぶまれる事態となっています。

「無料低額診療事業」を始めて

機関紙すこやかでもお知らせしている「医療とくらしの相談窓口」を設置して五年になりました。円安や物価の高騰などにより格差と貧困、孤立が地域でも顕著に表れ、生活や医療の相談に来られる方が年々増えています。

昨年の総代会で総代のみなさんにご承認いただいた「無料低額診療事業」は、いのちの平等、誰もが安心して医療にかかれるように、誰もが地域で安心してくらし続けられるようにと願って運用を開始しました。これまでお二人の方の総診療費自己負担分を「全額免除」とすることができました。

先日、橿原市を訪問して亀田市長と懇談をさせていただきました。橿原市では唯一の「無料低額診療事業」に関心を寄せていただき、関係部署窓口へ「無料低額診療事業の案内」を設置

医療費でお困りの方はご相談ください

無料低額診療事業のお知らせ

社会保険・国民健康保険・後期高齢者医療保険を持っている方で、医療機関の窓口での支払い（1割～3割負担）が困難な方を対象に自己負担分を無料または半額にする制度が無料低額診療です。

賃金収入や年金収入だけでは医療費の支払いがきびしくお困りの方は、お気軽にご相談ください。プライバシーは厳守します。安心してお電話ください。

奈良県医療福祉生活協同組合

☎0744-23-1170

(日・水を除く 10 時～17 時)



よりよいくらしと平和のために

医療福祉生協では、世の中が平和でくらしやすいことを大切に考えています。平和なくして人々の豊かなくらしや健康づくりをめざすことはできないからです。

私たちは「健康をつくる、平和をつくる、いのち輝く社会をつくる」という理念を掲げ、いのちを慈しみ健康を守るための活動をこれからもすすめてまいります。組合員のみなさんのさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

すこやか編集会議メンバーおすすめコース ウォーキング de 健康に!

<中和エリア編> 雪丸ロード (王寺町)

JR 王寺駅から達磨寺・芦田池・親殿神社・大日堂・片岡神社
車の通る道もありますので安全には気をつけてください。 約6km のコース



だるまじ
達磨寺

聖徳太子が片岡山の麓で飢人に遭遇し、食事と衣服を与えたという伝説があります。この飢人は達磨大師の化身とされ、建立されたのが達磨寺です。達磨寺の本堂の下には、飢人のお墓だと伝わる達磨寺3号墳古墳があります。

片岡神社

八幡大神、住吉大神、豊受大神、清滝大神、天照大神が祀られ、放光寺の鎮守社であるとされています。古人は雨の神として尊信していたと言われ、記録によると正暦5年(994)疫病や天変地異が続いたため、中臣氏が救済を祈願して奉幣したと言われています。



達磨寺より168号線南へ→ローソン王寺を右へ→芦田池を見ながら坂を上ってください。

芦田池



聖徳太子の進言によって作られたため池で、日本最古の官立のため池です。

おやどの 親殿神社

緑ゆたかな神社です。ここでちょっと休憩♪



大日堂



民家の中にあるお堂です。鎌倉時代の阿弥陀如来坐像が高さ150cm程の石に線刻されています。



雪丸Café Poem ミラクルショップ "ichigo"

ランチや雪丸スイーツがここで食べられます。お隣はハンドメイド作家たちの小さなお店です。お気に入りが見つかるかも♡

リーベル王寺東館5階
王寺町地域交流センター内(水曜休み)

推し活のススメ

映画を観る、音楽を聴く、絵を描く、手芸、料理、ウォーキング、走る、集める、植物を育てる、おいしいものを食べる、楽器の演奏、スポーツなど、いろいろな趣味があります。アイドルやキャラクターなど「推し」を応援する活動「推し活」も趣味を表す新しいことばです。

推しを推すことを「推し事(おしごと)」といい、その音は「お仕事」に通じます。日々に不可欠な身の回りのこと(お仕事)を行うことで、心置きなく推し活を楽しむことができます。心と体の元気のためにも、推しや趣味を持ちましょう。



雪丸くんは「元旦に鳴くと豊作になる」と王寺町で語り継がれる聖徳太子の愛犬です。

雪丸の足跡を追いかけながら



達磨橋を渡ると、王寺町のシンボル「和の鐘」の近くに雪丸くんのオブジェがあります。並んで記念写真も撮れます。

王寺町の明神山は標高273.6mの低い山ですが、山頂からは世界遺産の百舌鳥・古市古墳群やあべのハルカス、天気の良い日は明石海峡大橋も見渡せるパノラマが楽しめます。ふもとの明神山鳥居から山頂まではおよそ40分のウォーキングを楽しんでみてください。

ちょっと足をのばして明神山



第12回 通常総代会報告

2024年6月15日(土)13時30分からコープみみなし研修室にて第12回通常総代会を開催しました。コロナ禍で縮小せざるを得ない総代会が続いていましたが、今回から人数制限を設けず開催することができ、書面議決書を含む143名の総代の出席で全議案が可決承認されました。



榎並理事長から「コロナ禍ではあったが、重松所長のもと、感染予防対策を取って健診、内視鏡検査、乳腺エコー検査などを実施、全国の医療福祉生協が苦戦を強いられる中、8年連続の黒字決算で終えることができた。ご協力に感謝申し上げたい。格差と貧困、孤立が広がり、医療とくらしの相談窓口に来られる方や電話相談が増えた。昨年からは開始した無料低額診療事業では2人に「全額免除」の支援ができた。マイナンバーカード保険証利用には多くの不安があるため取り組んだ「健康保険証を残してください」請願署名には1000筆を超える署名が集まり国会に提出できた。「憲法学習会」「沖縄医療生活協同組合報告会」を友誼団体で開催し、平和について学びを深めることができた。これからもみなさんと役職員が知恵を出し合って誰一人取り残さない社会づくりを、平和で健康な新たな活動を創ってまいりましょう」との開会挨拶がありました。

第1号議案 2023年度事業活動報告・決算関係書類承認の件、監査報告

第2号議案 2024年度事業活動方針及び予算案決定の件

第3号議案 監事監査規則改定の件

第4号議案 役員報酬決定の件が報告・提案され全議案が賛成多数で可決承認されました。



増資にご協力をお願いします!

出資金は、奈良県医療福祉生活協同組合が事業活動をすすめるための大切な「もとで」です。出資金は組合員の健康づくり、医療機器の購入や施設の充実などに使われ、組合員の医療サービスに貢献します。お誕生日、健診受診日などの「記念日増資」、毎月こつこつ積み立てる「こつこつ増資」など、ぜひ増資にご協力ください。

出資金は、会費や寄付金ではなく組合員のみなさんのお金です。減資(出資金を引き出すこと)もできます。

出資金・増資に関するお問い合わせ先
奈良県医療福祉生活協同組合
☎0744-23-1170

2024年度 たいせつにしたいこと

1. 高齢者や孤立が増えるなか、居場所づくり、楽しく健康に暮らせる地域づくりをすすめます。おしゃべり会は多くの方が参加しやすい工夫をします。
2. すこやか健診デーを増やし、特定健診・がん検診の受診をさらに広げます。
3. みみなし診療所の経営改善に取り組み、内視鏡検査数の確保、健診受診率向上に努めます。健診受診者のアフターフォローを徹底します。
4. くらしのお困りごとに寄り添い、医療費支払いに困窮する方のいのちと健康を守るために無料低額診療のお知らせを広めます。

2024年度の事業目標

新規加入	95人
出資金増資	5,500千円
事業収益予算	112,245千円
経常剰余金	2,000千円

「ご意見・ご質問用紙」は16通の提出があり5人の総代から発言がありました。福山専務理事から主だった質問を含め回答がなされました。

・山根理津子総代「大腸力メウを受診、事前説明も詳しく親切で安心して受診できた。これからもきめ細かい対応をお願いしたい」

・小比賀博美総代「すこやか健診デーなどで保育付き健診を増やして子育て層にも健診の機会を!保育の協力をしたい」

・紙森美保総代「気軽に健診受診をして自分の体と向き合う時間を作る取り組みを広めてほしい」「無料低額診療療、在宅診療事業に期待する」

・森本節子総代「すこやかカフェみみなしでお茶を飲みながらおしゃべりや学習をしませんか?」「みみなし診療所の送迎がありがたい。これからも継続してほしい」

・山口靖子総代「かつらぎ地域委員会のゆらりんカフェで出会いとつながりを大切に地域の居場所づくりをすすめていきたい」